

取扱説明書

はたらき

カーテシ線としてのはたらき

リモコンでエンジン作動中、運転席側のドアをあけるとエンジンを強制停止させることができます。(ターボタイマー作動中はドアを開けてもエンジンは停止しません。)また、ドアを開けると、オートロック機能をキャンセルすることができます。

Pポジション線としてのはたらき

ターボタイマー作動中、シフトレバーがパーキング[P]以外でイグニッションキーが抜けてしまう車輛に接続します。

カーテシ線
(Pポジション線兼用)

Be-963

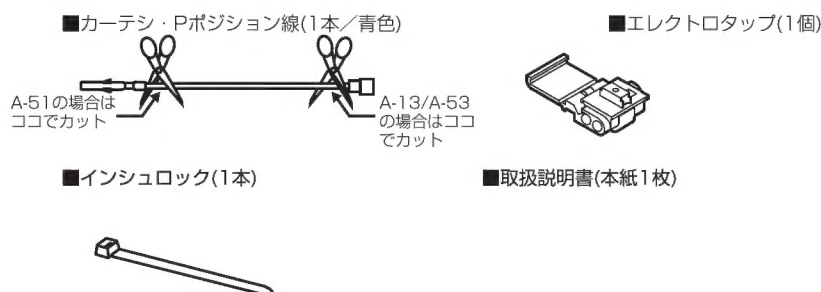
▲ 注 意

●取付けにはサーキットテスター又は、検電ドライバー、プライヤー等が必要です。

取付できない製品があります。対応製品を確認して下さい。

はたらき

本製品には下記のものが含まれています。



Be-963の取付方法

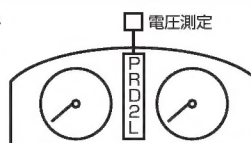
カーテシ線として使用する場合

- 1** 運転席側ドアセンサーピラーのカバーをはずします。
※外せない場合は、カーテシスイッチをはずします。
- 2** 車両側カーテシ検出線をテスター等で探します。
※カーテシ線を外した場合は、スイッチ本体の金属部をボディアースに接触させます。
- 3** カーテシ線 (青色) と車両側カーテシ検出線をエレクトロタップで接続します。A-51は⑤へA-13/A-53は④へ。
- 4** A-13/A-53はメインユニットに接続しているコネクターを外してからカーテシ線の端子をコネクター(カーテシ線接続口)へ差し込んでください。差し込む場所は各取扱説明書で確認してください。
※カーテシ線は一度差し込むと差し換える事ができませんので位置を間違えないよう注意してください。
※機種によって接続口が異なりますので注意してください。
- 5** A-13/A-53はコネクターをメインユニットに差し込んでください。
A-51はメインユニットのカーテシ検出線(青)とカーテシ線(青)のギボシ端子を接続してください。
- 6** カーテシ配線の確認を行ってください。
1. リモコンでエンジンを始動させてください。
2. 車の運転席側ドアを開けてください。
3. エンジンスターターの取扱説明書に記載されているLED確認表のカーテシエラー表示をしてエンジンが停止すれば正常です。

※商品により 16P ハーネスの接続する場所は異なりますので必ず各商品説明書を参照して下さい。

(ターボタイマーを使用する場合、シフトレバーがパーキング[P]以外でIGキーが抜けてしまう車輻に接続します。)

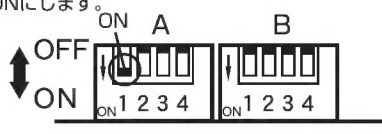
- 1** テスターでメーター裏側にあるPポジションインジケータランプのみ電圧が変化する線の電圧を測ります。※パーキング[P]とニュートラル[N]の両方とも変化する線は不可。



シフトレバーをパーキング[P]の位置にした時、

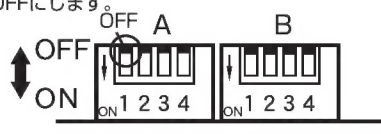
0Vの場合

A-53/A-55のメインユニットファンクションスイッチA-1をONにします。



12Vの場合

A-53/A-55のメインユニットファンクションスイッチA-1をOFFにします。



- 2** 車輻側PポジションインジケータランプにPポジション線を接続します。

- 3** Pポジション配線の確認を行ってください。

- 1.ターボタイマーの設定をして、シフトレバーをニュートラル[N]にし、IGキーをOFFにします。
- 2.エンジンスターターの取扱説明書に記載されているLED確認表のPポジションエラー表示をしてエンジンが停止すれば正常です。